

第 11 次厚木市総合計画長期ビジョン素案に対する 「オープンハウス」実施報告書

目的	第 11 次厚木市総合計画の策定に向け、普段市政に参加する機会が少なかった市民に対してオープンハウスを開催し、長期ビジョン素案に対する市民の意見等を聴取する。
開催日時	令和 7 年 6 月 13 日（金）午後 1 時から午後 3 時 30 分まで
開催場所	保健福祉センター
対象	保健福祉センター 来館者
参加者	6 人
内容	パネルを用いて職員が説明するとともに、意見記入シートを基に参加者から意見を伺いました。主な御意見は次のとおりです。
【問 1】次のようなまちを実現するためには、どのような取組が必要だと思いますか。	
1. 誰もが訪れたくなり、住みたい、住み続けたいと思える魅力にあふれるまち	
・駐車場のある公園の整備。 ・魅力あるイベントの充実。 ・バスの利便性の向上。 ・高齢者が集まれる場所の創出。地域にいるよりも市街地に出てきて人と交流する機会がある方が、高齢者が豊かに暮らすことができる。 ・物価高などによる生活困窮世帯等への支援の充実。	

2. こどもたちが自分らしく成長し、若者が安心して結婚・妊娠・出産・子育てができるまち

- ・児童手当の拡充。
- ・公園の充実。
- ・こども向けのイベントを多く開催する。
- ・入園を断られる子がいるので、幼稚園、保育園に入りやすくなってほしい。
- ・保護者もリフレッシュができるよう、こどもを安心して預けられる施設の整備。
- ・障がいの有無にかかわらず、こどもの個性が尊重されるような環境づくり。

3. 多くの企業が立地し、働く場所、働きやすい環境が充実したまち

- ・通勤がしやすい環境づくり。

【問2】その他、本市のまちづくりについて御提案等がございましたら、御記入ください。

- ・高齢者が多い地区に住んでいるので、横断歩道に信号を設置してほしい箇所がある。
- ・本厚木駅南口の再開発が想像していた姿と違った。活気があって人々の交流も感じられるような場所であってほしかった。

【当日の様子】

